

12月なみ

2023年12月18日

学校評価アンケート結果（保護者）

		() は昨年度結果
① 子どもは学校生活に満足している。	87%	(88%)
② 子どもはあいさつや、礼儀正しい態度がとれている。	87%	(88%)
③ 子どもは自分や友だちを大切に作る心を持っている。	95%	(98%)
④ 子どもは毎日家で勉強する習慣がついている。	72%	(64%)
⑤ 子どもは基本的な生活習慣を身につけている。	87%	(79%)
⑥ 子どもは悩みや困ったことについて教職員に相談しやすい。	64%	(60%)
⑦ 先生は子どもを理解し、努力したことを適切に評価している。	77%	(74%)
⑧ 先生は分かりやすい授業に努めている。	92%	(86%)
⑨ 子どものことについて、先生に相談できる。	85%	(64%)
⑩ 学校は教育方針や取り組み内容を分かりやすく伝えている。	87%	(90%)
⑪ 学校はなかまと協力できる子どもの育成に取り組んでいる。	90%	(95%)
⑫ 学校は学力の定着や向上に取り組んでいる。	85%	(98%)
⑬ 学校は読書活動の充実に取り組んでいる。	97%	(98%)
⑭ 学校は体力や運動能力の向上に取り組んでいる。	92%	(98%)
⑮ 学校は社会のルールや規範意識を育てようとしている。	87%	(93%)
⑯ 学校は命の大切さや人権意識を育てようとしている。	87%	(98%)
⑰ 学校は特別な教育的支援の必要な子どもに配慮した取組を行っている。	82%	(90%)
⑱ 学校行事は、参加しやすいように配慮されている。	80%	(95%)
⑲ 学校は家庭への連絡や情報提供を積極的に行っている。	74%	(90%)
⑳ 学校は地震や火災の時の対応など防災教育に取り組んでいる。	92%	(95%)
㉑ 学校は事故防止等、子どもの安全に配慮している。	82%	(93%)

保護者による「学校評価アンケート」の結果をお知らせします。今年度は、紙媒体ではなく、「すぐる」でアンケートに答えていただきました。全体の約85%のご家庭に回答いただきました。

昨年度と比較すると、全体的に肯定的評価の低下が見られました。

特に、⑫、⑯、⑱、㉑は、大きく低下した項目だと考えます。⑧の「先生は分かりやすい授業に努めている」は昨年度より肯定的評価が高まったのにかわらず、⑫の「学校は、学力の定着や向上に取り組んでいる。」が低いことから、学校としてどのような取組を推進しているのかが明確に発信できていなかったと反省しました。今年度は、完全複式学級を見据え、複式形態の授業研究を全教員が実施し、ICTを効果的に活用するなど複式授業の在り方について研究してきましたが、さらに具体的な取組を進めていくとともに、保護者の皆様に学校が目指している姿や具体策をお知らせできる場面を設けていかなければならないと感じました。⑮、⑯、⑰、⑲、㉑も同様に改善を図り、学校の取組を明確にできるよう努めてまいります。⑱の「学校行事は、参加しやすいように配慮されている。」については、コロナ渦以前の行事が復活したことはよかったのですが、参観日や行事が同じ月に重なっているなど、保護者に負担があったのではないかと思います。今後は、参観日や行事等の在り方を見直していきたいと思えます。

よかった点としましては、④の「子どもは毎日家で勉強する習慣がついている。」⑤の「子どもは基本的な生活習慣を身につけている。」が昨年度を大きく上回ったことです。健やかな心の育成や体力、学力の向上はご家庭、学校の両輪で取り組まなければなりません。日頃のご家庭での取組に感謝します。また、⑨の「子どものことについて、先生に相談できる」が80%を超えることができました。私達教職員は、自分が担当する学級だけではなく、吉川小の全ての子ども達を見守り、育てていく意識をもち、組織として頑張っていこうと話合っています。今後も、子ども達・保護者・地域の方とともによりよい吉川小学校をつくっていきたく思います。どうぞご協力よろしくお願い致します。

その他、「学校をよりよくするためのご意見」として、「夏休みのプール開放」などいただきました。いただいたご意見は、教職員間で共有するとともに、行事関係等につきましては、PTA役員会などで協議し、よりよい学校づくりに生かしていきます。ありがとうございました。